

OSAKA MAFF 通信

Vol.18

2026. 6.25発行

近畿農政局大阪府拠点

Topics

- ◆地域の活性化や所得向上につながる農山漁村の取組事例を募集します！
- ◆『輸出に取り組む優良事業者表彰』を紹介します
- ◆京阪百貨店「SDGs 食育フェスタ」に出展
- ◆うちの郷土料理〔がっちょのから揚げ〕
- ◆『ノウフク・アワード2026』エントリー受付中！

写真の花：花菖蒲（伊勢千歳）

編集・発行 近畿農政局大阪府拠点
〒540-0008
大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎第1号館 6階
☎ 06-6943-9691



▶▶地域の活性化や所得向上につながる農山漁村の取組事例を募集します！

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」募集中！

農林水産省は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」と称して、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる事例を募集します。選定された地区には、選定証の授与を行うとともに、
[「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」特設WEBサイト](#)での活動紹介等を通じて、全国的な情報発信を行います。



募集取組

地域において、新たな需要の発掘・創造や潜在している地域資源の活用により、農林水産業・地域の活力創造につながる取組について幅広く募集します。

- ①美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組
- ②幅広い分野・地域との連携により農林水産業・農山漁村を再生する取組
- ③農林水産業の生産性向上、農林水産物や食品の需要拡大・付加価値向上に資する取組

募集期間 令和8年 6月15日（月）から 8月31日（月）まで

応募方法

【応募サイト】をご覧ください。⇒ [「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」応募サイト](#)



応募資格、応募要領及び詳細は、[近畿農政局WEBサイト](#)をご確認ください。

⇒ [「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」本日募集開始！：近畿農政局](#)



▶▶『輸出に取り組む優良事業者表彰』を紹介します

輸出に取り組む優良事業者表彰は、農林水産物・食品の輸出の発展に向け、「地域ぐるみでの輸出産地の形成」、「輸出可能品目の拡大」、「新たなジャンル（健康食品、中食）の開発」、「輸出口口の拡大等による価格競争力の強化」、「新市場の開拓」、「輸入規制の緩和・撤廃への働きかけ」などの観点から顕著な実績を挙げている農林水産物生産者、企業、団体、個人を広く発掘し、その取組内容を表彰し、取組内容を食品の輸出に関心のある方々に広く周知することにより、新たに輸出にチャレンジする方々への一助となることを目的として、公益財団法人食品等持続的供給推進機構が実施するものです。

輸出に取り組む優良事業者表彰のエントリー受付中

応募対象者

農林水産物・食品の輸出に関わる業務に携わる団体（企業、法人及び任意団体等）又は個人

賞の種類

農林水産大臣賞 4点程度

農林水産省輸出・国際局長賞 6点程度

食料システム機構会長賞 4点程度

自薦・他薦
問いません

締め切り

令和8年 7月31日（金）

応募方法・応募期間・審査基準等詳しくは、以下のリンクまで。



京阪百貨店「SDGs食育フェスタ」に出展

令和8年5月24日（日曜日）大阪府守口市の京阪電車守口市駅前カナディアンスクエアにおいて、「SDGs食育フェスタ」が開催され、近畿農政局大阪府拠点は、「みんなで楽しく学ぼう！みどりの食料システム戦略」として出展しました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れをはじめとして多くの方が会場を訪れました。

本イベントでは、「こどもからおとなまで楽しみながら、食を育もう！」をテーマに、食育活動に取り組む大学や企業等による食育情報の展示、クイズ、ワークショップ、大阪もん農産物や加工食品の試食・販売が行われました。



【みどりクイズに挑戦！わかるかな？】

当拠点は「みどりの食料システム戦略」（以下、「みどり戦略」）を多くの方々に知ってもらうため、環境負荷低減に向けたパネル展示とともにみどり戦略に関連したクイズや有機農産物に関するアンケート調査を行いました。

クイズに参加した親子は、パネルを見ながら答えにつながるヒントを探しつつ、「スマート農業」や「てまえどり」などについて関心を寄せていました。また、今回のクイズを通して「みえるらべる」を知ったというお声もあり、楽しみながらみどり戦略に関する知識を学んでいただける機会となりました。

★大阪府拠点は、今後も各種イベントに出展予定です。ぜひ見に来てくださいね。



【クイズ参加者には野菜トレーディングカードを
アンケート回答者にはクリアファイルをプレゼント】

[みどりの食料システム戦略：近畿農政局](#)



[もっと詳しく！フォトレポートはこちらから](#)

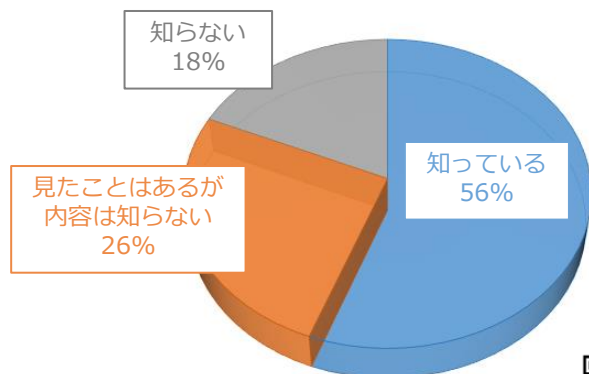


☆有機農産物・環境負荷低減についてのアンケート結果（一部抜粋）☆

アンケート結果をみると、「有機農産物」「有機JASマーク」の認知は広まっている一方で、「みえるらべる」はまだ認知度が低いことがわかりました。



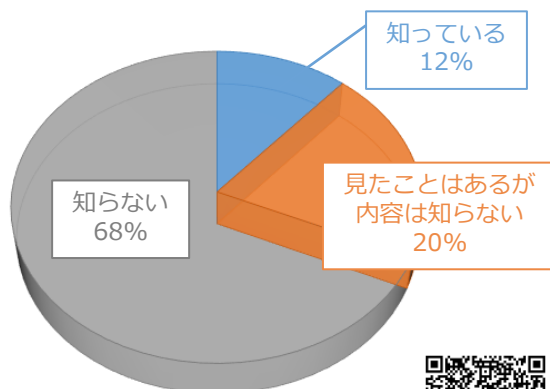
「有機農産物」「有機JASマーク」はご存知ですか？



[もっと詳しく！有機JASマーク](#)



「みえるらべる」はご存知ですか？



[もっと詳しく！みえるらべる](#)



》うちの郷土料理【がっちょの唐揚げ】



出典：農林水産省「うちの郷土料理」



[うちの郷土料理：農林水産省](#)

歴史・由来・関連行事

がっちょとは大阪湾でよく獲れる体長10～20cmほどの魚。ネズミゴチやハタタテヌメリなど数種類の魚がまとめてがっちょと呼ばれている。エサにがっがつと食らいつくことから、泉州地域ではその名で呼ばれるようになったといわれる。

がっちょの代表的な料理が唐揚げで、昔からおやつとして親しまれてきたという。今では泉州地域の特産品ともなっている。香ばしくカリカリした食感で酒肴にぴったりで、骨まで丸ごと食べられるためカルシウムが豊富で子どものおやつにもちょうどよい。

食習の機会や時季

がっちょの旬は春から夏。この時季になると地元の海産物直売所などで買うことができ、家庭料理の一品として楽しめる。居酒屋などの飲食店でも定番メニューとなっている。

》『ノウフク・アワード2026』エントリー受付中！

ノウフク・アワードとは、ノウフク（農福連携等）の取組を表彰を通じて実践者を応援し、その価値を多くの人に知ってもらうことで、地域社会に根づかせるためのアワードです。

「農福連携等応援コンソーシアム」※の主催により、全国各地で農福連携等に取り組んでいる団体・企業や個人（以下「団体等」といいます。）の皆様から取組事例を募集し、優良事例に取り組む団体等を「ノウフク・アワード2026」として表彰・発信します。



※[農福連携等応援コンソーシアム](#)：農林水産省



みんなで耕そう！人・地域・未来の豊かな循環

多様で魅力的な農福連携（ノウフク）の取組を募集します

応募対象

地域において、農林水産業で障害者等の多様な能力が発揮され、農林水産分野、福祉分野が抱える様々な課題解決や、障害者等の社会参画の実現、地域農林水産業の維持・発展、更には地域活性化にも貢献している団体等

応募期間

令和8年6月15日月～8月24日月

応募方法

「ノウフク・アワード2026特設サイト」から応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、応募フォームよりファイルをアップロードして、ご応募ください。

詳しい内容は特設サイトでご確認ください。↓

[ノウフク・アワード2026 | 概要 | ノウフクWEB](#)



地方参事官ホットライン 電話：06-6941-9658（平日9:00～17:00）メール：hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見等がございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまで連絡ください。広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

近畿農政局 大阪府拠点 地方参事官室

電話：06-6941-9658（対応時間 平日9:00～17:00）

メール：hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

Webサイト：<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/161215.html>

